岩田（いわた） 譲治（じょうじ）

質問 QUESTION

安心・安全な避難所の確保は

係で、より広いスペースの避難所が求められています。また感染が心配で避難をためらう人もいる中、避難所の確保をどのように考えていますか。

回答 ANSWER

広域避難所の検討と、屋外テントなどで収容スペースを確保します

［総務課長］

回答 新型コロナウイルス対応として、避難所は3密を避けるためのスペースが多く必要となり、想定収容人数の30％程が収容できなくなります。そのため、学校の運動場、公共施設の駐車場にテントを張り収容したいと考えています。また、親戚、友人宅などへ避難（縁故避難）も検討していただきたい。一方、町ではすでに締結済の災害相互応援協定による広域避難も検討します。

質問 当町の洪水ハザードマップの避難所は、小中学校と総合体育館、勤労青少年ホームの7カ所。福祉避難所は安八温泉、ハートピア安八、中央公民館です。しかし、新型コロナウイルスの関

質問 避難所の運営はどう考えていますか。

回答 本来は町の責任で運営管理をしなければなりませんが、行政のみでは不可能であり、避難者が中心となる運営が現実的だと思います。それには住民参加の訓練が重要だと思います。

再質問 答弁の中で広域避難所の話がありましたが、具体的な説明を。

回答 自治体の枠を超え避難する広域避難は、台風などの接近前に他の市町村へ避難することで、次の機関とすでに締結済です。

①岐阜県下の全市町村
②西南濃の5町
③福井市（旧越廼村）

その内容は

①救援物資や資機材などの物的応援
②被災者の受け入れなどの人的応援

それらの課題は

①要配慮者（乳幼児・障がい者・高齢者など）の移動方法
②受け入れ先での被災者の受け入れ方法

今後、先方と協議・検討します。

町職員による避難所設営訓練（9月12日）